

平成23年度

農業振興公社ニュース

第12号

平成二十三年度
第一回通常総会を開催

当公社は、6月6日社団法人宮崎県トラクタ協会において、社員47名（委任状出席を含む）の出席のもと、平成23年度第一回通常総会を開催しました。

はじめに長友育生理事長が平成22年度の実施事業の成果を交えてあいさつ。引き続き河野俊嗣宮崎県知事（岡村農宮崎県農政水産部長代読）の祝辞の後、被町長の前田積氏を議長に選出し平成22年度事業報告並びに収支決算、役員の変更、また公益法人移行に係る議案について審議がなされ、原案のとおり承認されました。

選任された理事・監事の役員は、次のとおりです。

【新任理事】

日高光浩（高原油長）、黒木定蔵（西米良村長）、田原義人（日南市産業経済部長兼農政課長）、本部定澄（西部市農林振興課長）、齋藤尚（宮崎県農業会議事務局長）、山崎政志（宮崎県経済農業協同組

合連会代表理事副会長）、見戸康人（宮崎県農業協同組合中央会常務理事）、熊本淳夫（宮崎県農業共済組合連合会参事）

【重任理事】

岡村巖（宮崎県農政水産部長）、羽田正治（宮崎県経済農業協同組合連合会代表理事会長）、宮崎幸雄（宮崎県信用農業協同組合連合会代表理事理事長）、黒木泰弘（全国共済農業協同組合連合会宮崎県本部長）、黒田昭（宮崎県土地改良事業団体連合会会長）、長友育生（学識経験者）、近間儀博（学識経験者）

【監事】

西川和孝（小林市副市長）、大塚孝一（公認会計士）

「宮崎市
西部畜産団地の完成」

当公社が実施している畜産担い手育成総合整備事業により、宮崎市高岡地区に平成21年度から建設しておりました「宮崎市西部畜産団地」が県、宮崎市、関係機関等のご協力を得まして、平成23年3月末に完成いたしました。

この団地は、畜産農家の入植を目的とし、畜産の集約化を図るためJA宮崎中央の施設として施設用地造成、道路整備、排水施設整備、成雌牛舎、分娩・育成牛舎、堆肥舎等を建設いたしました。

同団地には地元の畜産農家3戸が入植し、1戸当たり50頭規模で肉用牛の飼育ができる施設となっています。牛舎はフリーバーン牛舎で放し飼いの方式となっており、牛のストレスを押しさえ、飼育環境のよい牛舎となっております。

平成23年4月21日に戸数宮崎市長、小八重中部農林振興局長をはじめ、畜産関係及び建設関係者の参加の下、落成式が執り行われました。入植者の一人、長野貴寛さん（23）は新規就農者としてJAのキヤトルセンター等で技術を習得され、同団地で畜産経営を開始されます。3名の方々が、この新



宮崎市西部畜産団地（完成）

しい施設を活用され今後、宮崎中央地区において優良牛生産の模範となるべく飛躍されることをお祈りいたします。

【団地の概要】

○敷地面積

1,50ha

○道路整備

419.0m

○施設整備

(W)4.0m

成雌牛舎(3棟)

分娩・育成牛舎(3棟)

堆肥舎・飼料庫(3棟)

○総事業費 182,000千円

【畜産施設課】



※農地の売買・貸借を希望される方は市町村農業委員会又は、農地集積円滑化団体（最寄りのJA、(社)尾鈴農業公社、(財)北浦町農業公社）へご相談ください。

農地保有合理化事業を
活用した農地売買等の
メリットについて

農地保有合理化事業とは、当公社が農用地等所有者から農用地等

を買い入れ又は、借り受けて一定期間保有し、経営規模拡大を図る農業者等に面的利用集積に配慮し、売り渡し又は貸し付ける事業です。

事業のメリット 農地等の売買や貸借で確実安心して取引ができ、農家は契約書の作成や所有権移転登記、土地代金の支払い等の煩雑な事務手続きが不要です。

農地を売る人 ①譲渡所得税の特例控除が受けられる。②農業者年金制度で公社が経営承継になれる。

農地を買う人 ①一括払い又は分割払いが選択的でき無理なく計画的な農地購入ができる。②長期で低利又は無利子の制度資金融資が受けられる。③印紙税及び登録免許税は公社が負担する。④不動産取得税が軽減される。

農地を貸す人 ①借地料の一括前払が受けられる。(所得税は平均課税の特例) ②確実に土地が返還される。

農地を借りる人 ①契約した期間安心して耕作できる。②地主との交渉等は不要。

県営特殊農地
保全整備事業
船引地区「竣工式」

県が平成五年度から平成十九年度にかけて整備を進めてきた特殊農地保全整備事業「船引地区」(宮崎市清武町)及びこれに関連する県単排水不良改良工事が平成二十二年に完了したことを受け、船引土地改良区(長友寛昭理事長)の主催で去る四月二五日に関係者約五十名の出席の下、竣工記念式典が開催されました。

式典は船引神社の宮司による神事の後、船引地区ほ場整備敷地内に建立された竣工記念碑の除幕式が行われ、その場で宮崎県中部農林振興局の東農地整備課長により事業の概要と経過報告があり、同振興局小八重局長が祝辞を述べられて式は終了しました。

本事業において当公社は、平成七年度から平成十七年度にかけて区画整理工事に携わりました。工事期間中は地元土地改良区、中部農林振興局及び宮崎市をはじめ関係機関の御指導と御協力により、工事を無事に完遂できましたことに改めてお礼を申し上げます。

船引地区の皆様が、今回整備された農地で収益性の高い農業が展開され、当地域が益々発展されることをお祈り申し上げます。

【地区の概要】

- 工期 平成五年度から平成十九年度
- 事業費 二十六億一千四百万円
- 排水路工 二、〇〇一戸
- 集水路工 三、四六一戸
- 承水路工 二、六九八戸
- 整地工 六九戸
- 用水管 一、九六五戸

【農地課】



「船引地区」の竣工記念碑

長年の土台作りで
夢を実現に



バラ栽培3年目(15a)
宮崎市村内町
松山 奈緒子 氏

花は景気に左右されやすく輸入の影響も大きい難しい品目だと言われる中、新規で経営を開始し成り立たせることは大変難しいとされています。その中でバラ経営を始めた松山さんは異色の新規参入者ではないでしょうか。

松山さんは平成19年に当公社に就農相談し翌20年の春には経営を開始されました。こんなにも早く実現できたのは、それまでの経験や技術習得等しつかりとした準備期間があつてこそなのです。宮崎の大学で農学を学んだ後、出身地長崎県の造園会社に勤務。更に起業を見据え転職し生花店店長を5年経験後、佐賀県のバラ農家で5年ほど研修されました。研修先は花の専門雑誌にその農家さんが載っ

ている記事を見て受入を直接交渉されたそうで、「この出会いがなかったらバラは選んでいなかったかもしれない」とおっしゃっていました。

就農場所に宮崎を選んだのは、暖かい地域を探していたことと新規就農の支援があつたからとのことと、現在の農地や施設は佐賀県に在住中に何度も当公社と連絡をとりながら宮崎に足を運び、確保や事前準備を進めたそうです。就農計画については、普及センターとやりとりしながら様々な根拠もつけ申請。就農施設等資金や基金事業の就農施設等資金保証料補てん事業を活用し施設等を準備されました。

松山さんは経営開始当初から1日5時間程度、作業をパートさんに手伝わしてもらい以外は一人で栽培から経営管理まで行っており、独自の販売ルートで出荷販売を行うことで販売単価が安くならないよう工夫されています。顧客をつかむために、品質の良いものを作り続け信頼関係を築く努力をされているそうです。誰にでもまねでできる経営ではありませんが今後、農業に興味のある学生さんや就農を目指す方の良い目標となるのではないかと思います。

口蹄疫からの復興を目指す
農業青年を支援します
(基金事業)

変更部分だけ

新規就農者定着支援リース事業

(追加)

- 事業内容・・・口蹄疫等からの復興を目指すし農畜産用施設(借地料含む)・機械等をリースして、経営を開始・拡大しようとする農業青年に対してリース料を助成。
- 助成額等・・・農畜産用施設リース料(借地料含む)については、10万円/10a・機械リース料は、10万円以内/台

先進農業研修等支援事業

(追加)

- 事業内容・・・国内消費地において、果産食肉等の需要拡大・PRをしようとする農業青年の団体に対し研修経費を助成。
- 事業対象者・・・県団体(農青協・SAP・農高)の他、地域支部組織・団体も対象。(農高を除く)

- 助成額等・・・国内消費地視察研修(団体に限る) 2万円以内/人、

事業費の1/2以内

- 研修先及び研修期間等・・・「研修先」市場、量販店等
- 「研修期間」視察研修は14日未満

農地利用促進・資金保証料

補てん事業(変更)

- 助成額等・・・「借地料」借地料の1/2以内
- 限度については、施設作物30a、露地作物1ha
- 「保証料」30万円以内/人(貸付決定日がH23年度分から適用)原則、精算払。

新規就農サポーター事業

(変更・追加)

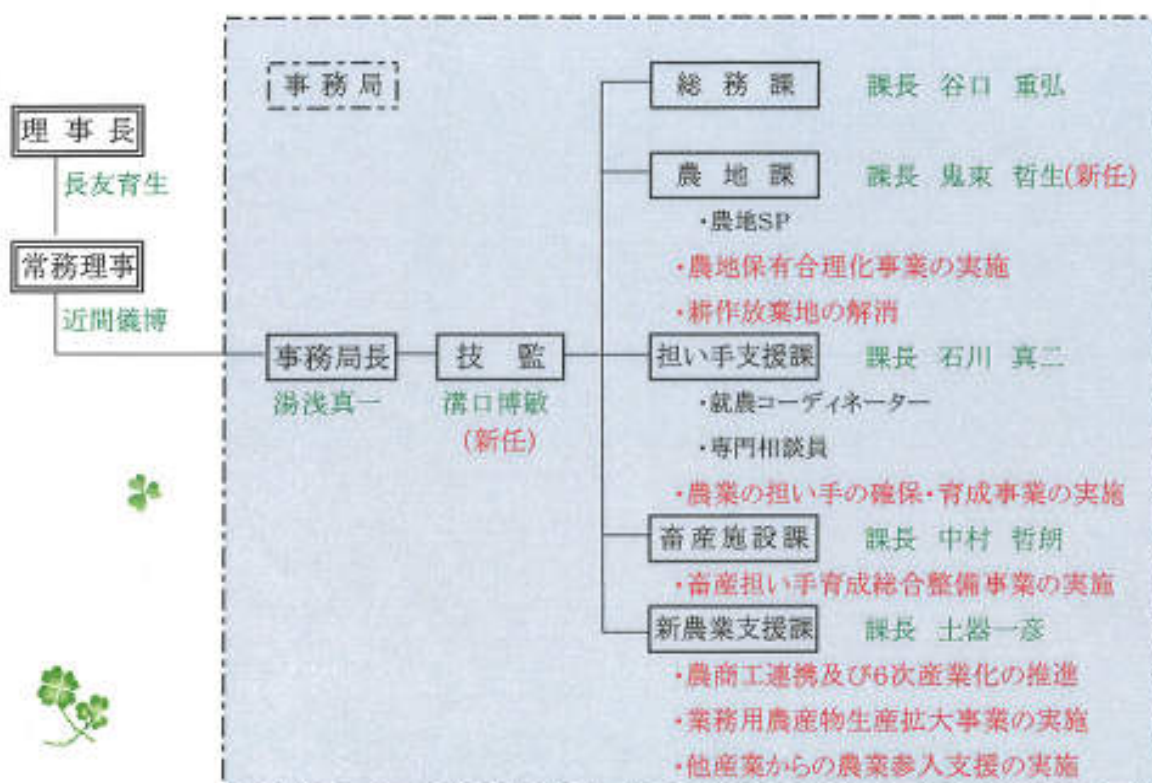
- 助成額等・・・研修生1名当たり
- (変更) 2日以内・・・1万円
- ※複数研修生の場合も同額
- (追加) 2ヶ月以内・・・5万円

担い手支援課



公社の組織体制

平成23年4月1日現在



新・農業人フェア (昨年)

〈6月～8月の主な行事〉

- 6月 6日(月) 理事会・通常総会(平成22年度決算)
- 6月16日(木) 全国農地保有合理化協会通常総会
全国公社営畜産事業推進協議会総会 [東京都]
- 7月上旬 第2回理事会
- 7月 2日(土) 新・農業人フェア2011 [大阪]
- 8月 2日(火) 宮崎県就職説明会 [小林市]
- 8月 3日(水) 宮崎県就職説明会 [日向市]
- 8月 4日(木) 宮崎県就職説明会 [日南市]
- 8月 5日(金) 宮崎県就職説明会 [延岡市]
- 8月 9日(火) 宮崎県就職説明会 [都城市]
- 8月11日(木) 宮崎県就職説明会 [宮崎市]

発行

社団法人 宮崎県農業振興公社

宮崎市恒久一丁目七番地十四

TEL (〇九八五) 五一一二〇一一

FAX (〇九八五) 五一一八〇〇六

HP <http://www.mnk.or.jp>